



栄小学校だより

令和6年9月13日(金) No.17

○全国学力・学習状況調査の結果

本年4月18日(木)に、小学校6年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果が7月末に文部科学省から公表されました。この調査は、児童の学力や学習状況を把握し、授業や生活習慣の改善に役立てることを目的としています。さらに、このような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立することが目的とされています。

一方、調査により測定できるのは学力の一部であり、学校における教育活動の一側面です。このことを十分考慮したうえで、成果や課題を学校・家庭・地域で共有し、取組をさらに充実させていきます。

※参考 令和5年度 みえスタディチェック結果(2回目)
5年生※現6年生 ()は県との差

	国語	算数
R5:栄小	59.4(+0.8)	40.4(-3.3)
R5:三重県	58.6	43.7

※参考 平均正答率が上位の都道府県(令和6年度)

小学校 国語			小学校 算数		
順位	都道府県	平均正答率(%)	順位	都道府県	平均正答率(%)
1	秋田	73	1	東京	68
2	石川	72	2	福井 石川 京都	67
3	福井	71			

1 令和6年度の本校及び鈴鹿市・三重県・全国の平均正答率(%) ()は全国との差

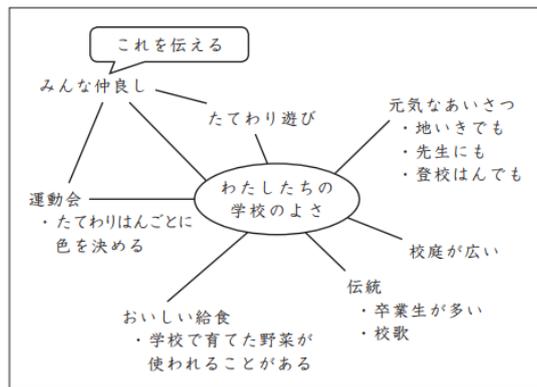
	国語	算数
R6:栄小	72(+4.3)	68(+4.6)
R6:鈴鹿市	68	63
R6:三重県	67	62
R6:全国	67.7	63.4

2 全国との比較において、学校全体で正答率が低かった問題(漢字を除く)

国語 2- (1) 目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり、関係付けたりして、伝えたいことを明確にすることができるかどうかをみる問題 ↓

- 一
- 【高山さんのメモ】と【高山さんの考え】について、次の(1)と(2)の問いに答えましょう。
- (1) 高山さんは、文章に書くことを決めるために、どのように考えましたか。その説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。
- 賛成と反対の両方の立場から考えた。
 - 書きやすい順番を考えた。
 - 他の人の考えを取り入れて考えた。
 - 集めた情報の共通点を考えた。

【高山さんのメモ】



【高山さんの考え】

「たてわり遊び」と「運動会」は、どちらも1年生から6年生までが同じ「たてわりはんで活動していて、みんなが仲良しになる。このことが学校の一番のよさだと思うから、文章に書こう。



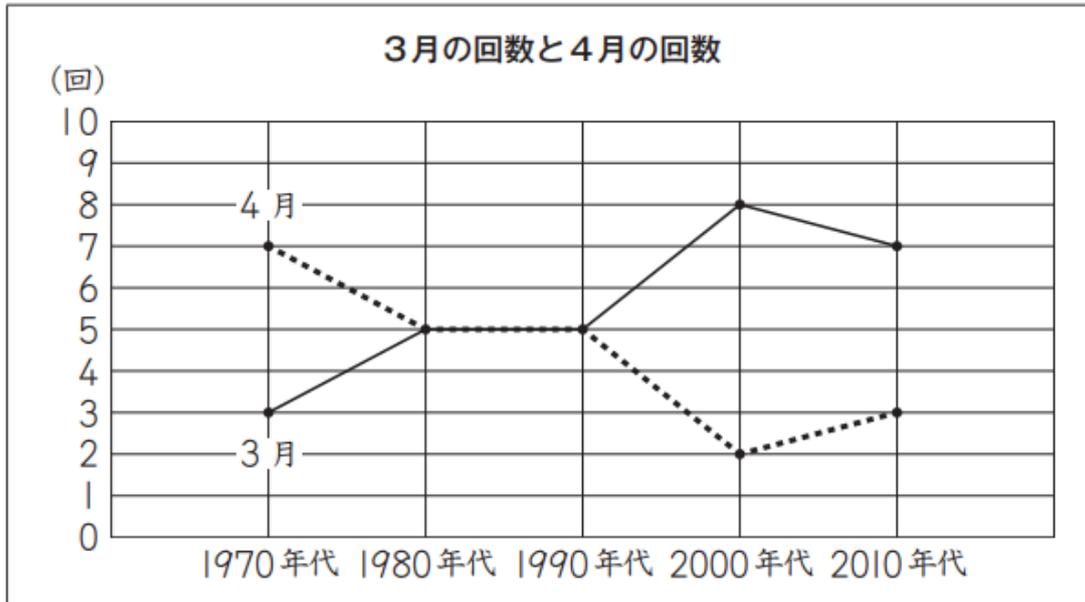
高山さん

2 高山さんの学級では、学校のよさを伝える文章を書くことになりました。高山さんは、学校のよさを考えながらメモを書き、文章に書くことを決めました。次は、【高山さんのメモ】と【高山さんの考え】です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましよう。

算数 5 (3) 折れ線グラフから必要な数値を読み取り、条件に当てはまることを言葉と数を用いて記述できるかどうかをみる問題 ↓

(3) こうたさんは、1970年代から2010年代について、C市の桜の開花日の月を調べました。すると、1970年代以降は、開花日の月が3月と4月のどちらかであることがわかりました。

そこで、開花日の月について、各年代の3月の回数と4月の回数を、下のように折れ線グラフに表しました。



こうたさんたちは、左の折れ線グラフをもとに、気づいたことについて話し合っています。



こうた

1970年代は、3月の回数より4月の回数のほうが4回多いですね。



ひなの

3月の回数と4月の回数が同じ年代がありますね。



しおり

3月の回数と4月の回数のちがいが大きい年代がありますね。

左の折れ線グラフで、3月の回数と4月の回数のちがいが最も大きい年代はいつですか。また、その年代について、3月の回数と4月の回数のちがいは何回ですか。

ちがいが最も大きい年代と、その年代について、3月の回数と4月の回数が何回ちがうかを、言葉と数を使って書きましょう。

3 全国との比較において、学校全体で正答率が高かった問題（漢字を除く）

国語 ③二（1）登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えることができるかどうかをみる問題 ↓

（「オニグモじいさんの朝ごはん」の文章は省略）

二 原さんは、「物語」を読んで、心に残ったところとその理由をまとめるために、同じ物語を読んだ鳥さんと話し合うことにしました。次は、「話し合いの様子」です。これをよく読んで、あとの(1)と(2)の問いに答えましょう。

【話し合いの様子】

原さん	鳥さん	原さん	鳥さん	原さん	鳥さん
					
私は、オニグモじいさんがハエの女の子に、(①)を示しながら「わしみたいなクモが、生きるために食べているのはな」と言ってやめたところが心に残ったんだ。	なぜ、そこが心に残ったの。	この言葉にオニグモじいさんの迷いが表れていると思ったからなんだ。(②)を示しながら「大きな目をひらいて、いっしょうけんめいに」とあるようなハエの女の子のすなおな姿を見て、自分がハエの女の子を食べる存在であることを、どのように話すか迷っているのではないかな。	そうか。それで結局、オニグモじいさんは、(③)を示しながら「わしが食って生きているのはな、朝日のひかりだよ」と言ったんだね。	そうだね。物語のいろいろなところを結び付けて考えると、心に残った理由がはっきりしてきたよ。鳥さんは、どこが心に残ったの。	私は、(④)を示しながら「きれいな虹がかんで見えるだけ」という表現がいいなと思ったよ。もう一度物語を読んで、心に残ったところとその理由を考えてみよう。

(1) 原さんは、「物語」の①の他にも、オニグモじいさんがハエの女の子にどのように話すか迷っているところがあると考えました。オニグモじいさんがどのように話すか迷っていると考えられるところとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

1 【物語】のア

2 【物語】のイ

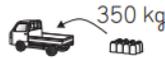
3 【物語】のウ

4 【物語】のエ

算数 2 (1) $350 \times 2 = 700$ であることを基に、 350×16 の積の求め方と答えを書く問題 ↓

2

トラック 1 台で、350 kg の米を運ぶことができます。



(1) まず、あやのさんたちは、このトラック 2 台では、何 kg の米を運ぶことができるかについて考えました。





2 台

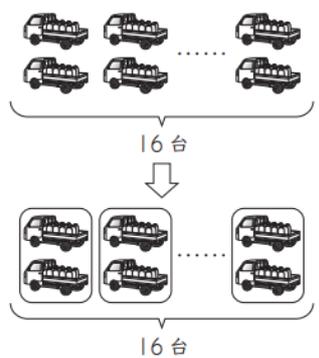
$350 \times 2 = 700$ で、
700 kg の米を運ぶことができます。

次に、このトラック 16 台では、何 kg の米を運ぶことができるかについて考えています。



式は 350×16 です。筆算をしようかな。





16 台

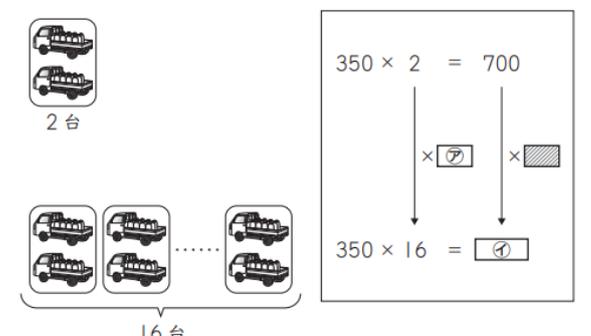
↓

16 台

筆算をしなくても、 350×16 の答えを求めることができます。2 台のときの米の重さをもとにすれば、16 台のときの米の重さがわかります。

そこで、あやのさんたちは、下の図のように、 $350 \times 2 = 700$ であることをもとに、 350×16 の積の求め方についてまとめました。

このとき、 350×16 のかける数「16」が、 350×2 のかける数「2」の何倍になっているかに着目しました。



$350 \times 2 = 700$

↓

$350 \times 16 = \text{㊦}$

上の㊦に入る数に着目すると、 350×16 の積㊦は、どのように求めることができますか。

㊦に入る数に着目したときの㊦の求め方を、式や言葉を使って書きましょう。そのとき、㊦に入る数をどのように求めたのかがわかるようにしましょう。

また、㊦に入る数も書きましょう。

5 (4) 示された桜の開花予想日の求め方を基に、開花予想日を求める式を選び、開花予想日を書く問題 ↓

(4) こうたさんは、3 月 19 日の卒業式の日までに、桜が開花してほしいと思っています。

桜がいつ開花するか知りたいと思い、桜の開花予想日について調べたところ、下の様な桜の開花予想日の求め方を見つけました。

桜の開花予想日の求め方

- ① 2 月 1 日から、毎日の最高気温の数値をたしていく。
- ② 毎日の最高気温の数値をたした答えが、初めて 600 以上になったその日を桜の開花予想日とする。



今日は 3 月 16 日です。桜はまだ開花していません。

こうたさんは、3 月 16 日以降は予報どおりの最高気温になるとして、桜の開花予想日の求め方を使って、桜の開花予想日を求めました。

桜の開花予想日について、次のようにまとめることができます。

最高気温の数値をたしていった答えが、初めて 600 以上になる式は、㊦ だから、桜の開花予想日は 3 月 ㊧ 日です。

上の㊦に入る式を、下の 1 から 4 までの中から 1 つ選んで、その番号を書きましょう。また、上の㊧に入る数を書きましょう。

- 1 $549 + 21$
- 2 $549 + 21 + 20$
- 3 $549 + 21 + 20 + 15$
- 4 $549 + 21 + 20 + 15 + 14$

桜の開花予想日の求め方の①のように計算すると、3 月 15 日までの最高気温の数値をたした答えは 549 でした。

3 月 16 日からの最高気温の予報は、下の表のとおりです。

3 月 16 日から 3 月 19 日までの最高気温の予報

日にち	3 月 16 日	3 月 17 日	3 月 18 日	3 月 19 日
最高気温 (度)	21	20	15	14

4 全国との比較において、学校全体で正答率が低かった漢字と高かった漢字

国語 正答率が低かった漢字・・・「競技」 正答率が高かった漢字・・・「投げる」

5 児童質問調査より

児童質問調査は、児童の生活や学習の様子をアンケート形式で問う調査のことです。生活の諸側面や豊かな心の育成に関わること、学習環境や授業等の教育活動などへの問いがあります。以下に本校の結果と特徴をまとめました。

【豊かな人間性（自己肯定感、社会への関心等）に関すること】

質問項目	本校	三重県	全国	全国との比較
自分には、よいところがあると思う ※	86.9	82.4	84.1	2.8
先生は、あなたのよいところを認めてくれている ※	95.7	90.6	89.9	5.8
将来の夢や目標を持っている ※	78.3	81.6	82.4	-4.1
人が困っているときは、進んで助けている ※	91.3	93.1	92.7	-1.4
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う ※	100	97.1	96.7	3.3
携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っている ※1	82.6	68.7	71.1	11.5
分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできている ※2	73.9	80.2	80.7	-6.8
人の役に立つ人間になりたいと思う ※	91.3	96.1	95.9	-4.6
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う ※	82.6	83.8	83.5	-0.9

※ 数値は、質問に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合（％）

※1 数値は、質問に「きちんと守っている」「だいたい守っている」と回答した割合（％）

※2 数値は、質問に「できている」「どちらかといえば、できている」と回答した割合（％）

【家庭生活（生活習慣）に関すること】

質問項目	本校	三重県	全国	全国との比較
朝食を毎日食べている ※	100	93.5	93.7	6.3
毎日、同じくらいの時刻に寝ている ※	78.2	82.1	82.9	-4.7
毎日、同じくらいの時刻に起きている ※	91.3	91.6	91.6	-0.3

※ 数値は、質問に「している」「どちらかといえば、している」と回答した割合（％）

【学習習慣（家庭学習や自主学習等）に関すること】

質問項目	本校	三重県	全国	全国との比較
普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をするか 【1時間以上の割合】	82.6	76.6	74.3	8.3
普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで SNS や動画視聴などをするか（携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く） 【1時間以上の割合】	60.8	52.7	51.1	9.7
学校の授業時間以外に、普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をするか（学習塾等を含む） 【1時間以上の割合】	56.4	50.6	54.6	1.8

土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をするか(学習塾等を含む) 【1時間以上の割合】	30.4	40.4	48.6	-18.2
先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思う ※	100	89.4	87.9	12.1
国語の授業の内容はよく分かる ※	87	87.1	86.3	0.7
算数の授業の内容はよく分かる ※	91.3	84.8	82.1	9.2

※ 数値は、質問に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合(%)

6 上記で紹介した問題と解答

国語²一(1) 【解答】4

算数⁵(3) 【解答例】3月の回数と4月の回数のちがいが最も大きい年代は、2000年代で、2000年代の3月の回数と4月の回数のちがいは6回です。

国語³二(1) 【解答】3

算数²(1) 【求め方(例)] $16 \div 2 = 8$ で、かける数の16は、かける数の2の8倍です。
 350×16 の積は、 350×2 の積の8倍だから、 $700 \times 8 = 5600$ です。
 [㊦の解答] 5600

算数⁵(4) [㊦の解答] 3 [㊦の解答] 18

7 分析および考察

▲国語²一(1) 全国と比較して、本校の児童は、高山さんが集めた情報の共通点を考えていることを捉えることができていないと考えられる。

▲算数⁵(3) 多くの児童が、3月の回数と4月の回数の違いが最も大きい年代が2000年代であることと、2000年代の3月の回数と4月の回数の違いが6回であることの両方が正確に記述できていない。

○国語³二(1) 多くの児童が、「さびしそうな顔をして」や「目をそらしました」など、行動などの描写に着目し、「オニグモじいさん」が「ハエの女の子」にどのように話すか迷っていると考えられる描写を捉えることができていない。

○算数²(1) 多くの児童が、 350×16 の乗数「16」が、 350×2 の乗数「2」の8倍であることに着目して、 350×16 の求め方と積[㊦]を記述できている。

○算数⁵(4) 多くの児童が桜の開花予想日の求め方と最高気温の予報の表などを基に、和が初めて600以上になる日が18日であると判断できており、その根拠を和が初めて600以上になる式に表すことができていない。

○全ての条件に従って書く力が克服されつつある。

○国語及び算数のほとんどの領域において、平均正答率が全国平均より高い(国語6領域中4領域で、算数4領域中4領域で全国より高かった。)

○問題形式(選択式、短答式、記述式)別の平均正答率において、国語・算数ともに、どの形式も全国平均を上回った。

- ▲国語・算数ともに、データやグラフ、資料、メモからの読み取りに弱さがみられる。
- ▲毎日、同じくらいの時刻に寝ていない。(本校 78.2%、全国 82.9%)
- ▲ゲームをしたり、携帯電話やスマートフォンで SNS や動画視聴等をしたりする時間が長い。
- ▲学校が休みの日の学習時間が少ない。(休みの日の学習時間→本校、1 時間以上 30.4%、全国 48.6%、-18.2%)

8 今後の学校としての取組

- ① 授業力UP5★ver.2 を活用した授業改善に取り組む。ICT 機器による写真や動画等を活用するとともに、個別最適な学びや協働的な学びの充実を図る。
- ② 「よむYOMUワークシート」「読む・書くワークシート」を活用し、読み取る力を育成していく。
- ③ 様々なデータ、グラフ、メモ書き等から読み取る練習をし、読解力・表現力をつける。
- ④ 求められる条件に合わせて記述する学習の機会を設け、書くことに慣れる取組を行っている。
- ⑤ 学-viva!!セットやワークシート等を授業や小テストで活用する。
- ⑥ 読書活動の充実（図書館利用・読書量・家読推進・・・異学年、教師、ボランティア、家庭）
- ⑦ ノーメディア運動を推進するとともに、保護者への働きかけを行う。また、自主学習の必要性を呼びかける。
- ⑧ 計算式で求められる答えを書くだけでなく、算数の答えを言葉と数を使って書く機会を設けていく。
- ⑨ 全国に比べて正答率が低かった問題については、何年生の時に学習した内容であるのかを明確にし、今後、重点的に指導していく。